

野教指第1018号
令和2年12月16日

市内各小・中学校保護者 様

野田市教育委員会

クラウド型学習パッケージ「G Suite for Education」の運用にあたって

日ごろより本市の教育行政にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、文部科学省 GIGA スクール構想の早期実現に向けて、児童生徒1人1台のタブレット型 PC 端末および学校内通信ネットワーク環境整備を実施しています。

教育委員会では、クラウド型の学習環境について検討し、全小・中学校の全学年で教育機関向けの学習パッケージである「G Suite for Education (ジー スイート フォー エデュケーション)」を導入することにしました。

このパッケージは、Google (グーグル) 社が提供するもので、学習を支援する様々なアプリ等を利用することができ、国内外でもすでに多くの自治体や機関で導入されています。

今後、活用を進めることで、児童生徒それぞれに応じた学習も期待されます。さらに、感染症による臨時休業等の緊急時には、学校と家庭をつなぐツールとして運用することも可能になります。

つきましては、「G Suite for Education」を利用するにあたり、管理上、お子様の氏名・学校名・学年組・出席番号・入学年度の登録が必要です。

今回登録する情報は、「G Suite for Education」を利用するためのみに使用し、その他の目的で使用することはありません。すでに各学校で保有している情報を最小限に使用し、新たに保護者の皆様から個人情報収集するものではありません。また、Google 社では、利用に関してセキュリティとプライバシー保護を重視しています。なお、本市外や私立の学校へ転入学する場合や中学校卒業時には、登録している個人情報を抹消いたします。

教育委員会としましても、未来を担う児童生徒のために、教育環境の充実に努めて参ります。学習パッケージの新規登録と利用について、保護者の皆様のご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。

***GIGA スクール構想**

学習者1人1台の PC 端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する文部科学省事業です。多様な子どもたち一人一人に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育 ICT 環境を実現すること。そして、これまでの教育と最先端の ICT により、児童生徒の能力を最大限に引き出すことが目的です。

野田市における GIGA スクール構想の実現に向けて

1 主な整備内容

(1) 児童生徒 1 人 1 台端末

NEC 製 Chromebook (Chrome OS)

3分の2相当数 令和3年1月中旬～2月下旬ごろより利用開始

3分の1相当数 令和3年6月以降

(2) 高速大容量通信ネットワーク

① 全校に学習用光インターネット回線新設

② 全校の校内基幹ネットワーク回線増強

③ 全校の普通教室および特別支援教室を中心にアクセスポイント増設

④ 全校の普通教室および特別支援教室に電源キャビネット（充電保管庫）設置

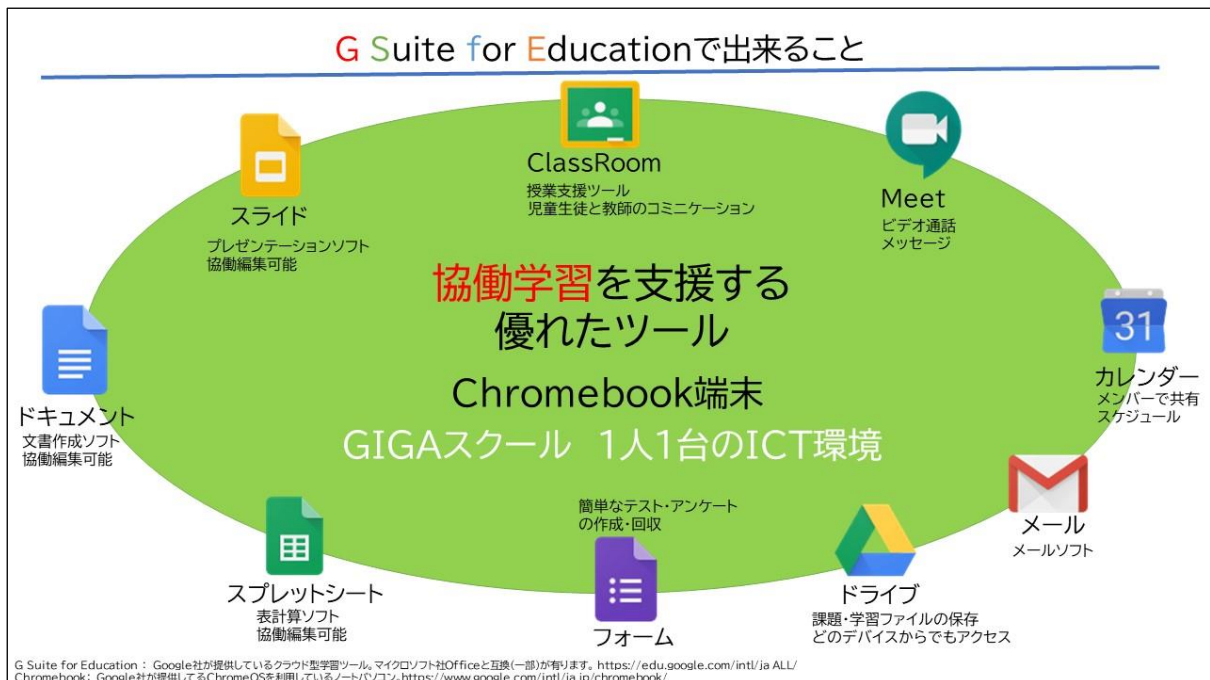
(3) クラウド型学習パッケージ

全児童生徒および全教職員に「G Suite for Education」アカウント付与

2 主な学習環境

普通教室や特別支援教室は、高速大容量の回線に常時無線接続しており、従来どおりインターネットを使用した学習等の ICT を活用した教育が推進されます。

さらに、Google 社が教育機関向けに提供するクラウド型学習パッケージ「G Suite for Education」を活用します。教育機関には無償で提供されます。利用に当たっては、個人に割り振られたアカウントでログインする必要があります。野田市教育委員会では、必要となるアカウントを全児童生徒および全教職員に付与します。



※記載内容は現時点での計画であり、今後、国や県の動向等により変更する場合があります。